

令和5年度（第50回）岡山市文化奨励賞受賞者が 決定しました

岡山市において学術・芸術の分野で中堅的存在として活躍している市民を表彰し、今後一層の研鑽を奨励するため、昭和49年に制定した岡山市文化奨励賞の令和5年度の受賞者が決定しましたので、お知らせします。

1 受賞者

芸術部門 松村 晃泰(まつむら てるやす) 氏
※詳しくは別添資料にてご確認ください。

学術部門 受賞者なし

2 選考経過

市内の関係方面に候補者の推薦を依頼し、推薦をいただきました。その後、選考委員会での選考等を経て受賞者を決定しました。

3 表彰式

日時:令和5年11月16日(木)10時～10時30分

場所:岡山市役所本庁舎3階 第3会議室

※受賞者には、本賞(賞状及び賞牌)並びに副賞(賞金)を贈ります。賞牌は大桐國光(おおぎりくにみつ)氏が制作したブロンズ浮彫です。

4 その他

受賞者の写真データが必要な場合は、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

岡山市文化振興課 熊代・山下・上林 電話番号:086-803-1054 内線3747

令和5年度(第50回)岡山市文化奨励賞

資料

芸術部門

受賞者

まつむら てるやす
松村 晃泰 (彫刻)

生年月日：昭和49年4月15日(49歳)

住 所：岡山市中区下



■表彰理由

松村氏は、大阪芸術大学大学院を修了した後、石材を中心とした多様な素材・テーマをもって彫刻作品の制作に取り組み、国内外の展覧会に多数参加するとともに、自らも地域に根ざした展覧会を企画・実施している。

岡山市特産の「万成石」を作品制作に取り入れ、石の素材を生かし、その普及にも力を注いでいる。また、大学・高校などで講師として人材育成に努め、近年は合同会社の代表者として、県内産出の白色花崗岩(白桜みかげ)の石臼を使ったチョコレートを製造・販売するなど、活動の幅を拡大している。

市民や関係団体と協働した文化芸術の振興および地域の活性化に繋がる活動を高く評価し、今後の更なる活躍を期待して本賞を贈る。

<略歴>

- 平成5年3月 愛知県立旭野高等学校普通科卒業
- 平成9年3月 大阪芸術大学芸術学部美術学科彫刻コース卒業
- 平成10年 共同制作作品「スケッチ」設置(岡山市東区犬島)
- 平成11年3月 大阪芸術大学大学院芸術制作研究科芸術制作専攻(彫刻)修了
- 平成19年10月 第1回国際彫刻シンポジウム ロルダン アルゼンチン2007第1位
- 平成20年2月 第8回なよろ国際雪像彫刻大会ジャパンカップ(チーム)第1位
- 平成28年4月 倉敷芸術科学大学芸術学部デザイン芸術学科非常勤講師
- 令和2年6月 イシヤマユウエン合同会社代表社員
- 令和3年11月 天プラ・セレクションVo1.95 松村晃泰展 -視線の行方-(天神山文化プラザ)
- 令和4年8月 ザ・のみぎりズム2022(おかやまAIR地域協働事業)
- 令和4年10月 松村晃泰展 -ここから-(岡アートギャラリー)